

けいたさんたちは、植物のからだの中では、どこを水が通っているのかを調べるため、下の図の方法で実験することになりました。

実験方法

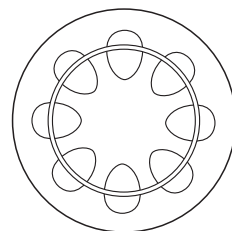
- ① 葉のついた枝を色をつけた水の入ったフラスコにさし、よく日の当たる、風通しのよい場所に3時間ほど置く。
- ② 根、くき、葉の断面をそれぞれ観察する。



けいたさん

根、くき、葉の断面を観察したところ、それぞれ水が通って色がついたところがありました。

- (1) 右の図はくきの断面を表しています。水が通って色がついたところを黒くぬりましょう。



けいたさん

実験から、植物には、根からくき、葉へと続く水の通り道があることがわかりました。

葉まで^{とど}届いた水はどうなるのかな？



こうじさん



あかりさん

葉から出ていくんじゃないかな。

そこで、あかりさんは、自分の予想を確かめるために、下の図の方法で実験することにしました。

あかりさんが考えた実験方法

① 2本の三角フラスコに同じ量の水を入れ、一方には葉のついた枝を、もう一方には **ア** 枝をさす。

② それぞれの枝にポリエチレンのふくろをかぶせて、よく日の当たる、風通しのよい場所に3時間ほど置く。

③ ふくろの内側のようすやフラスコの水の量を調べる。

葉のついた枝

ア 枝

綿

色をつけた水

実験結果

	ふくろの内側のようす	フラスコの水の量
葉のついた枝	水てきが多くついていた	減っていた
ア 枝	水てきはほとんどついていなかった	ほとんど変わらなかった

あかりさん

実験結果から、植物が根から吸い上げた水は、葉から **イ** となって出ていくことがわかりました。

ふくろの内側についた水てきは、 **イ** が冷えて水てきになったものだね。

こうじさん

(2) **ア** にあてはまることばを書きましょう。

(3) **イ** にあてはまることばを書きましょう。